学校だより青南



10月号

令和８年１０月２日

港区立青南小学校

校長　野口　直樹

「皆様のおかげで」

校長　野口　直樹

青南小学校の日本庭園では、秋の虫たちが軽やかな音色を奏でています。今年は長雨の影響もあり、酷暑と呼ばれるような日が少なく、過ごしやすい日が続いています。季節は少しずつ秋へと移り変わっていることを感じます。

５年生は、９月２８日に静岡県小山町へ稲刈りに行きました。この農業体験は、小山町役場の皆様と、子どもたちが体験で利用させていただいている田んぼがある湯舟地区の皆様のご協力によって実施されています。当日も、湯舟地区の農家の方々７名が子どもたちの指導に当たってくださいました。

今年は雨の日が多く、当日の学校出発時も雨が降っていました。神奈川県内では時折強い雨に見舞われる場面もありましたが、静岡県に入る頃には雨はほとんど降っておらず、雨の中での稲刈りにならずに済みそうだと、ほっと胸をなで下ろしました。

例年であれば、５年生が田植えを行った田んぼ以外はすでに稲刈りが終わり、田んぼには切り株が並んでいます。しかし、今年はそうした様子が見られませんでした。現地の方のお話によると、長雨の影響でコンバインを田んぼに入れることができず、稲刈りが進んでいないとのことでした。

雨で倒れてしまった稲が目立つ中、５年生が田植えを行った場所の稲は、しっかりと立っていました。これは、子どもたちが稲刈りを体験できるよう、地域の皆様が当日まで丁寧に管理してくださっていたからだそうです。

前日まで雨が降り続いていたこともあり、今年は田んぼの奥まで入って活動することはできませんでした。しかし、一人一人が与えられた時間の中で、東京ではなかなか経験することのできない貴重な体験をすることができました。

この体験活動を通して、たくさんの方々が子どもたちのために力を尽くしてくださっていることを実感し、感謝の気持ちを育んでくれることを願っています。

青南小学校は、今年度、創立１２０周年を迎えています。子どもたちは４月から、１２０周年の意義や学校の歴史について考える学習や活動に継続して取り組んでいます。

また、同窓会の皆様からも、１２０周年のお祝いを児童・保護者・地域が一体となって行えるよう、多大なご協力をいただいております。

運動会についても、本年度は「創立１２０周年記念運動会」として実施いたします。実施内容に大きな変更はありませんが、子どもたちや保護者、地域の皆様にとって、１２０周年を感じられる運動会となるよう工夫してまいります。

子どもたちには、この青南小学校の長い歴史と伝統を感じるとともに、その歩みを支えてくださった多くの方々への感謝の気持ちをもちながら、記念の年にふさわしい活動に取り組んでほしいと願っています。

【総合防災教室】

９月２６日（土）に、総合防災教室を実施しました。防災に関する体験を通して、防災への知識や意識を高めることを目的に毎年行っています。当日は、赤坂消防署、港区赤坂地区総合支所、青山地区防災協議会、日本赤十字東京支部青山分団の方々にお越しいただき１年生は煙ハウス体験、２年生はマンホールトイレの設置体験、３年生は消火器体験、４年生は避難所設営体験、５年生は三角巾救急法、６年生は心肺蘇生法と AED 体験等、各学年様々な訓練や活動を行いました。保護者の皆様にもご参加いただくことで家庭と学校の防災に対する知識や意識を高める機会となった一日でした。

【図書委員会】

図書室の利用者を増やすために、棚の整理や貸し出し補助活動を日ごろから行っています。

１学期の読書週間でつくった「図書委員おすすめの本コーナー」は大好評で、連日貸し出し中となりました。２学期は、９月に図書館イベントを行いました。返却時におみくじを引ける「本みくじ」と、委員による「読み聞かせ」を行いました。全校朝会やお昼の放送での「PR 活動」にも積極的に取り組み、図書館来館者が増えました。

読書を楽しみ、心がより豊かになる時間を多くもってもらえるように、これからも意欲的な話し合いを続けていきます。

【イラスト･マンガクラブ】

イラスト・マンガクラブには、絵を描くのが得意な子、今より絵が上手になりたい子、アニメや漫画が大好きな子、様々な子が集まっています。好きなキャラクターについて話したり、一緒に絵を描いたりと、和気あいあいと活動しています。楽しい雰囲気の中、集中した静かな時間も流れる真面目なクラブです。

６年生を中心に学年を超えた交流を増やせるよう計画しています。後期も絵を描くことを通して交流できるよう、アイデアを出し合いながら取り組んでいきます。後期の目標としては校長室前にイラスト作品を飾ることを予定しています。後期も絵を描くことを楽しんでいきます。

【iPad クラブ】

iPad クラブでは、６年生を中心に自分たちで活動内容についてのアイデアを出し合い、iPad を活用した創造的な活動に取り組んでいます。

プログラミングソフトのビスケットやスクラッチを使用したアニメーション作りや簡単なゲーム作りに挑戦したり、タイピングサイトでタイピングの技術を磨いたり、コマ撮りで何枚も写真を取ってつないで動画を作るなど、多くの活動から自分でやってみたい活動を選んで挑戦しています。

iPad でただ遊ぶのではなく、ひとつのツールとして使いこなす姿が見られます。４年生から６年生まで、今後の活動でのそれぞれの成長が楽しみです。